

南加岐阜県人会創立100周年記念式典が開催されるにあたり、心からお喜びを申し上げます。

海もない岐阜の地から、北米南カリフォルニアに渡り、新天地を築かれた先人の皆さんには、その過程の中で多くの困難を克服され、今日では、各界各層で社会的な地歩を築くとともに、在米岐阜県人の中核として貢献されていることは、私たち県民にも大きな慶びとするところです。

美濃市は、1300年の伝統を誇る「美濃和紙」の産地として古くから栄えた町です。市街地には紙問屋など、商家の繁栄の証とした「うだつ」の上がる町並みが軒を連ねています。国の重要無形文化財の指定を受ける「本美濃紙」は、薄くて・強くて・美しいことが特徴で、海外の皆様からも大変興味を持たれ、今秋にはユネスコの「無形文化遺産」に登録を予定されています。県人会のみなさまにも、郷土の誇りとして相互の産業観光、文化交流にも繋がるよう、広くご紹介をいただけるようお願い申し上げます。

最後に、この記念すべき100周年を契機といたしまして、会員相互の連帯をさらに密にされ、「やっとかめ、まめなかな」の合言葉の下、若い人たちとも力を合わせ、更なる発展に貢献されますとともに、岐阜県との友好のため、引き続き御尽力賜りますようお願い申し上げます。



平成23年7月

美濃市長 石川道政